



特別号

# 大樹

令和7年1月31日  
流山市立八木南小学校



ほぼ毎日更新

令和6年12月に実施した「令和6年度教育活動評価アンケート」の結果は次のとおりです。

(保護者回答率：65%、児童回答率：85%、職員回答率：100%)

※学校ホームページにも掲載します。

流山市立八木南小学校 令和6年度				学校教育活動評価の結果				学校教育活動評価の結果			
【保護者】				【児童】				【教職員】			
アンケート項目	令和5年度	令和6年度	比較	アンケート項目	令和5年度	令和6年度	比較	アンケート項目	令和5年度	令和6年度	比較
1 児童は、楽しく学校に通っている。	3.5	3.6	0.1	1 学校は、楽しい。	3.6	3.5	-0.1	1 児童は、楽しそうに学校に通っている。	3.2	3.6	0.4
2 児童は、授業を楽しそうにしている。	3.2	3.3	0.1	2 授業は、楽しい。	3.3	3.2	-0.1	2 児童は、授業を楽しそうにしている。	3.0	3.1	0.1
3 児童は、授業内容を理解している。	3.1	3.2	0.1	3 授業中、人の話をよく聞いたり、自分の考えを発表したりしている。	3.5	3.1	-0.4	3 児童は、授業内容を理解している。	2.9	3.1	0.2
4 児童は、本をよく読んでいる。	2.5	2.5	0.0	4 本をよく読んでいる。	2.8	2.6	-0.2	4 児童は、本をよく読んでいる。	2.8	3.0	0.2
5 児童は、元気に自分からあいさつをしている。	2.9	3.0	0.1	5 あったらおじぎ、いつも、さきに、つたえたい気持ちで、あいさつをしている。	3.3	3.1	-0.2	5 児童は、自分からあいさつをしている。	2.7	2.8	0.1
6 児童は、思いやりがあり、やさしい行動ができています。	3.3	3.3	0.0	6 クラスには、いっしょに遊んだり相談したりできる友だちがいる。	3.7	3.6	-0.1	6 児童は、思いやりがあり、やさしい行動ができています。	3.3	3.3	0.0
7 児童は、運動に進んで取り組んでいる。	3.1	3.2	0.1	7 自分からすすんで運動や外遊びをしている。	3.2	3.2	0.0	7 児童は、運動に進んで取り組んでいる。	3.1	3.4	0.3
8 教職員は、一人一人の子どもを大切に指導や支援を行っている。	3.4	3.6	0.2	8 先生はわかりやすい授業をしている。	3.7	3.6	-0.1	8 自分は、一人一人の子どもを大切に指導や支援を行っている。	2.9	3.4	0.5
9 教職員は、授業内容や指導方法を工夫をしている。	3.4	3.5	0.1					9 自分は、授業内容や指導方法を工夫をしている。	3.0	3.1	0.1
10 学校は、教育方針や子どもの様子を学校・学年のだよりやHP、参観日等で公開している。	3.4	3.6	0.2								
11 学校は、家庭への連絡や相談をきちんと行っている。	3.5	3.6	0.1					10 学校は、家庭への連絡や相談をきちんと行い、「誠意とスピード」で対応している。	3.2	3.3	0.1
12 学校は、何かあった時、すぐに対応している。	3.4	3.6	0.2								
13 学校は、子どものことについて気軽に相談できる体制をとっている。	3.3	3.5	0.2	9 先生は困ったときに話を聞いてくれる。	3.7	3.6	-0.1	11 自分は、子どものことについて気軽に相談されるように心がけている。	3.4	3.4	0.0
14 学校は、学校生活の子どもの安全確保をしている。	3.2	3.5	0.3	10 学校で火事や地震がおきた時、どうしたらよいか知っている。	3.7	3.6	-0.1	12 自分は、学校生活の子どもの安全確保をしている。	3.3	3.5	0.2
15 学校は、不登校やいじめのない学校・学級づくりに取り組んでいる。	3.2	3.5	0.3	11 学校のきまりを守っている。	3.6	3.4	-0.2	13 自分は、不登校やいじめのない学校・学級づくりに取り組んでいる。	3.3	3.5	0.2
16 学校は、家庭、地域との連携を大切にしている。	3.3	3.5	0.2	12 地域の活動に進んで参加している。	2.8	2.7	-0.1	14 自分は、地域との連携を大切にしている。	3.1	3.0	-0.1
17 学校は、タブレット端末などのICT機器を積極的に活用している。	3.0	3.2	0.2	13 先生はタブレットなどの機械を使って授業を進めている。	3.3	3.2	-0.1	15 タブレット端末などのICT機器を積極的に活用している。	2.9	2.9	0.0

令和 6 年度 流山市立八木南小学校  
学校評価に係る意識調査（保護者、児童、教職員）についての考察

1 保護者対象の結果から

（1）成果

多くの項目で、3. 0 ポイント以上の高評価を得ました。項目 1「児童は、楽しく学校に通っている」では、3. 6 ポイントとなり、特に高評価を得ています。教職員が一人一人の児童を大切にしながら学習や生徒指導にあたっている、学校が家庭との連携をきちんと行い保護者の方が相談しやすい雰囲気づくりを行っている、学校が子どもの安全に気を配りより良い学校経営や学級経営に取り組んでいることなどが影響し、良い評価につながったのだと考えます。今後も、児童が学校を楽しいと思われ続けられるよう、授業改善や指導方法の工夫を行うとともに、保護者の方が安心して学校にお子様を通わせられるように適切に情報共有や連携を図るよう努めてまいります。

（2）課題・改善策

項目 2「児童は、本をよく読んでいる」、項目 3「児童は、元気に自分からあいさつをしている」で低い評価となりました。児童が読書に魅力を感じ、たくさんの本に触れられるよう、図書室の環境整備や読書活動の推進に力をいれてまいります。また、挨拶については、挨拶の意義や大切さを理解し、自ら進んで挨拶をすることができるよう、道徳や特別活動を通じて指導するとともに、日常的にも伝え続けてまいります。

2 児童対象の結果から

（1）成果

項目 1, 6, 8, 9, 10 で高い結果となりました。学校の中に信頼できる友達や先生がいることで、多くの児童が「学校が楽しい」と感じることができている、と考えます。また、安全に行動する力を養えるような避難訓練の実施や全校朝会や放送等での安全面での喚起により、自助の力が育っているとわかりました。さらに、学校の大半の時間を占める「授業がわかりやすい」と多くの児童が感じていることも、学校としては大変嬉しい結果となりました。引き続き、児童一人一人の良さを認めあえる学校・学級経営に努めてまいります。

（2）課題・改善策

昨年度より、全体的に低い評価となりました。特に、項目 3「授業中、人の話をよく聞いたり、自分の考えを発表したりしている」は 0. 4 ポイント下降しています。児童が自分の考えに自信が持てないと感じていることが要因と考えます。児童が自己肯定感を高め、主体的に学習に取り組めるよう、教職員が個々の児童の良さを認めるとともに、授業内容や指導方法をさらに工夫し「取り組みたい」と思えるような課題を設定してまいります。また、質問内容として、「聞くこと」と「話すこと」の 2 つの観点を 1 つの項目にしたことにより、児童が回答しずらくなってしまったことも要因の一つと考えます。来年度以降は、質問内容についても、再考してまいります。

3 教職員対象の結果から

（1）成果

多くの項目で高い評価となりました。教職員は、子どもたちが学校に楽しく通るよう、一人一人の特性を理解し、児童から気軽に相談できるように尽力しています。また、保護者との連絡を密に行い、誠意を持って対応に当たっていることが伺えます。今後も、児童の安心安全を第一に、適切な指導や支援を行ってまいります。

（2）課題・改善策

項目 5, 15 について、低い評価となりました。挨拶については、引き続き繰り返しの指導に努めてまいります。ICT 機器の活用については、紙媒体等との適切な併用に向け、継続的な研修や自己研鑽を行っていきたいと考えます。

4 総合所見

保護者、児童、教職員の内容項目同士で比較すると、概ね同等のポイントとなりました。また、保護者対象、教職員対象については、全体的に昨年度よりさらに高い評価となりました。保護者と教職員が、本校の学校教育目標に向かって教育活動を進めている結果だと考えます。一方で、児童対象については、全体的に昨年度より低い評価となりました。児童の自己肯定感や自己有用感を高めるとともに、一人一人の声に耳を傾け、小さな変化を見落とすことのないよう学校としての意欲を高めるとともに、保護者との連携をこれまで以上に密にし、協力し合ってまいります。

さらに、全対象を通して評価の低かった、地域との連携については、学校運営協議会や学校関係者評価委員会を通して、様々なご意見を聞きながら推進してまいります。

今年度は、本校創立 150 周年を迎え、児童や保護者、地域の方と共に学校教育活動を進めることができたと考えています。今後も、児童が楽しく笑顔で学校生活を送ることができるよう、教職員一同尽力いたします。